

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

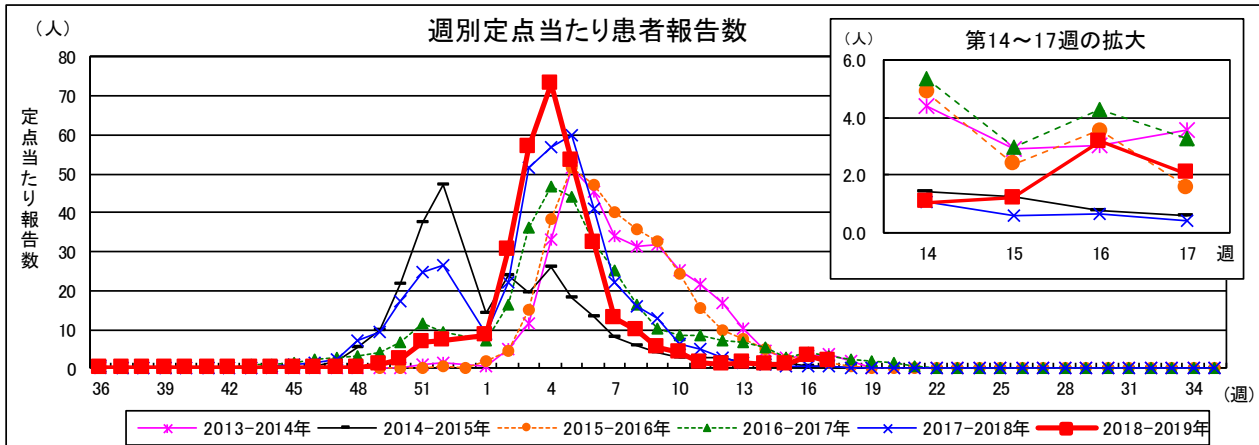
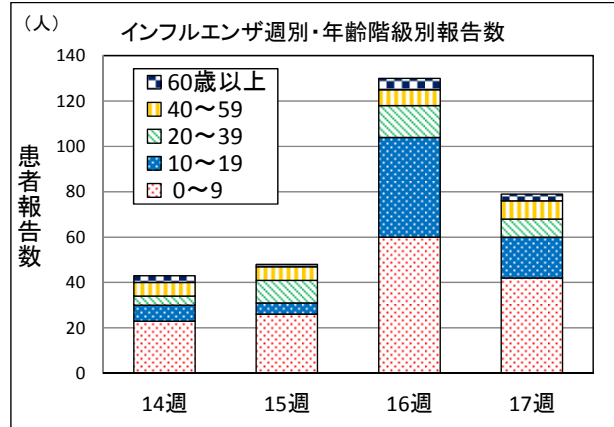
2018-2019 年シーズン 第 17 週(4 月 22 日～4 月 28 日)

1 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関(小児科 27ヶ所、内科 11ヶ所)からの患者報告数は 79 人、定点当たり報告数は先週の 3.17 人から 2.08 人となりました。流行の目安となる「定点当たり 1 人」を超えており引き続き注意が必要です。

埼玉県内の定点当たり報告数は 2.81 人です。

予防及び感染拡大防止のため、手洗い、咳エチケットを励行しましょう。



2 インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等

第 17 週は、学級閉鎖 2 学級(見沼区 1 校)の報告がありました。

3 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況

インフルエンザ検体のウイルス検出状況(2019年第17週)

検体採取週	検体数 (患者数)	陽性数 (患者数)	インフルエンザウイルス			
			AH1 pdm09	A香港	B山形 系統	Bビクトリア 系統
18年第36週 ～19年第13週	71	68	19	46	0	3
第14週	0	0	0	0	0	0
第15週	2	2	0	2	0	0
第16週	2	2	0	2	0	0
第17週	1	1	0	1	0	0
合計	76	73	19	51	0	3

※病原体定点の先生方には、引き続き検体採取のご協力をお願いします。

市内で直近の 4 週間(第 14 週～第 17 週)に採取された 5 検体から、A 香港型が 5 件検出(PCR)されました。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報(5 月 7 日作成版)によれば、第 13 週～第 16 週に全国で検出されたインフルエンザウイルスは、A 香港型が 62 件(59.6%)、B 型が 28 件(26.9%)、AH1pdm09 が 14 件(13.5%)でした。B 型の検出割合が増加しています。

★「さいたま市インフルエンザ週報」は、原則として患者報告が定点当たり 1 人を超えた際に作成しています。

★令和元年 5 月 7 日 13 時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。